

●住宅ローン減税とバリアフリー改修促進税制の比較

	住宅ローン減税	バリアフリー改修促進税制
軽減率	1-6年目1.0% 7-10年目0.5%	記事中央(ウ)の バリアフリー改修部分2.0% 上記以外の部分1.0%
対象期間	40年間	2007年、2008年 居住は15年間
対象物件	10年以上対象	5年以上対象
ローンの償還額	2007年居住2500万円 2008年居住2000万円	増改築工事全体で1000万円 (うちバリアフリー改修費は200万円)
返済一時戻金 収入金	対象外	対象
工事費用	100万円超	30万円超(補助金等をもって 完てる場合を除く)
償還総額	2007年居住200万円 2008年居住160万円	100万円

住宅税制改正のポイント

二〇〇七年の税制改正は、わが国の経済の発展を促すこと、経済の活性化を図ること、地方自治体の財政の健全化を図ること、高齢者に対する優遇を図ること、子育てに対する優遇を図ること、環境にやさしい社会の実現を図ること、などが主な目的とされている。また個人に対しては、住宅ローン減税の創設、国民生活に配慮した改正となっている。

住宅ローン減税の創設は、国から地方への税制移譲に伴い、(一)従来の住宅ローン減税制度(期間10年、償還率1.0%)と(二)新設の住宅ローン減税制度(期間15年、償還率0.5%)とを併用して、償還率を上げて、償還期間を延長するといった効果がある。償還率0.5%と0.4%は、納税者が(一)と(二)のどちらか一方を選択する必要がある。

バリアフリー制度創設



住宅ローンを借りてバリアフリー改修工事を行う場合、二〇〇七年四月から二〇〇八年三月までには償還率1.0%、その住宅ローン減税の一定割合を五年間の償還期間から償還率2.0%に引き上げられた。この制度は住宅ローン減税の創設と合わせて、国民生活に配慮した改正となっている。

住宅ローン減税の創設は、国から地方への税制移譲に伴い、(一)従来の住宅ローン減税制度(期間10年、償還率1.0%)と(二)新設の住宅ローン減税制度(期間15年、償還率0.5%)とを併用して、償還率を上げて、償還期間を延長するといった効果がある。償還率0.5%と0.4%は、納税者が(一)と(二)のどちらか一方を選択する必要がある。

ローン減税 控除率下げ15年も

また、対象となるバリアフリー改修工事の控除率は次の通りです。

- (一) 増改築の工事
- (二) 増改築の工事
- (三) 増改築の工事
- (四) 増改築の工事
- (五) 増改築の工事
- (六) 増改築の工事
- (七) 増改築の工事
- (八) 増改築の工事
- (九) 増改築の工事
- (十) 増改築の工事

また、対象となるバリアフリー改修工事の控除率は次の通りです。

中日新聞07年3月23日

高齢化時代の
リフォーム



ひだまりねっと代表
愛知建設部住宅
計画課主任 青木
学さん

LPPO法人いきいき住宅
リフォーム支援機構・愛知
理事長のひと言

高齢化社会を迎え、介護保険制度が導入され、介護費用が膨らみつつある。高齢者の生活の質を向上させるためには、住宅のバリアフリー化が重要である。LPPO法人いきいき住宅は、高齢者の生活の質を向上させるために、住宅のバリアフリー化を推進している。

高齢化社会を迎え、介護保険制度が導入され、介護費用が膨らみつつある。高齢者の生活の質を向上させるためには、住宅のバリアフリー化が重要である。LPPO法人いきいき住宅は、高齢者の生活の質を向上させるために、住宅のバリアフリー化を推進している。

「理事からひと言」
建通新聞より

高齢化時代の
リフォーム



愛知建設部住宅
計画課主任 青木
学さん

高齢化社会を迎え、介護保険制度が導入され、介護費用が膨らみつつある。高齢者の生活の質を向上させるためには、住宅のバリアフリー化が重要である。LPPO法人いきいき住宅は、高齢者の生活の質を向上させるために、住宅のバリアフリー化を推進している。

高齢化社会を迎え、介護保険制度が導入され、介護費用が膨らみつつある。高齢者の生活の質を向上させるためには、住宅のバリアフリー化が重要である。LPPO法人いきいき住宅は、高齢者の生活の質を向上させるために、住宅のバリアフリー化を推進している。

専門職種間のバリア
突破し有機的結合を
豊かな人間性が必要に

高齢化時代の
リフォーム



竹内博村社長、全国福祉
地下地協会の会長、NP
Oひだまりねっと理事
竹内 武司さん

高齢化社会を迎え、介護保険制度が導入され、介護費用が膨らみつつある。高齢者の生活の質を向上させるためには、住宅のバリアフリー化が重要である。LPPO法人いきいき住宅は、高齢者の生活の質を向上させるために、住宅のバリアフリー化を推進している。

高齢化社会を迎え、介護保険制度が導入され、介護費用が膨らみつつある。高齢者の生活の質を向上させるためには、住宅のバリアフリー化が重要である。LPPO法人いきいき住宅は、高齢者の生活の質を向上させるために、住宅のバリアフリー化を推進している。

新しいニーズが高揚
軽便で変更しや
すい間仕切りなど

高齢化時代の
リフォーム

高齢化社会を迎え、介護保険制度が導入され、介護費用が膨らみつつある。高齢者の生活の質を向上させるためには、住宅のバリアフリー化が重要である。LPPO法人いきいき住宅は、高齢者の生活の質を向上させるために、住宅のバリアフリー化を推進している。

高齢化社会を迎え、介護保険制度が導入され、介護費用が膨らみつつある。高齢者の生活の質を向上させるためには、住宅のバリアフリー化が重要である。LPPO法人いきいき住宅は、高齢者の生活の質を向上させるために、住宅のバリアフリー化を推進している。

高齢化時代の
リフォーム

高齢化時代の
リフォーム



あかね福祉サービス取締役
(社会福祉士、福祉支援
コーディネーター1級)
火口 弥生さん

高齢化社会を迎え、介護保険制度が導入され、介護費用が膨らみつつある。高齢者の生活の質を向上させるためには、住宅のバリアフリー化が重要である。LPPO法人いきいき住宅は、高齢者の生活の質を向上させるために、住宅のバリアフリー化を推進している。

高齢化社会を迎え、介護保険制度が導入され、介護費用が膨らみつつある。高齢者の生活の質を向上させるためには、住宅のバリアフリー化が重要である。LPPO法人いきいき住宅は、高齢者の生活の質を向上させるために、住宅のバリアフリー化を推進している。

生活をコーディネート
できるチームケアを